

みんなの公園

伊勢原市立成瀬小学校

四年

小坂

桃愛

私は公園が大すぎです。週末は、自転車で近くの公園へ行くのが家族の楽しみです。今年の夏休みに、アメリカへ旅行した時も、現地の公園へ連れて行ってもらいました。

アメリカの公園は緑が多く、ゆったりしていました。段差が少なく、地面にはやわらかいゴムチップやウッドチップがしかかれています。たとえ転んでも、これだったら安心だと思いました。車いすやベビーカーが、ゆとりをもつてすれちがう事のできる道は、ほもありました。子どもやお年よりだけでなく、グースという鳥の親子が散歩しているなど、みんなにとって心地よい場所であると感じました。アメリカの遊具は、茶色や緑色、青色といった自然に近づけ、お落ち着いた色が多く使われています。

一番気に入った遊具は、向かい合って座れ

る二人乗りブランコです。友だちと話しなが  
ら乗れるなんてゆめのようでした。せもたれ  
や手すりもついているので、小さい子も安バ  
して楽しんでいました。この他に、一人がこ  
ぐともう一方もいっしょにゆれ、ならんで乗  
れるハーモニーブランコもあると知り、たと  
え自分でブランコをこげなくても、みんなと  
楽しめる工夫がすばらしいと思いました。

何よりおどろいたのは、回転する遊具です。  
この遊具の中には車いすマークの場所があり、  
車いすのまま乗り込めるようになっていまし  
た。私のおばあちゃんは、車いすを使ってい  
ます。おばあちゃんといっしょに公園で遊ぶ  
ことを想そうしたら、わくわくしました。

私の住んでいる町でも、公園が新しくなり、  
楽しい遊具がふえてきています。でも、まだ  
十分とは言えません。赤ちゃんもお年よりも  
しょう有害がある人もない人も、動物も当たり  
前のようにいっしょにすごせる公園がふえた  
ら、笑顔あふれる未来になると思います。